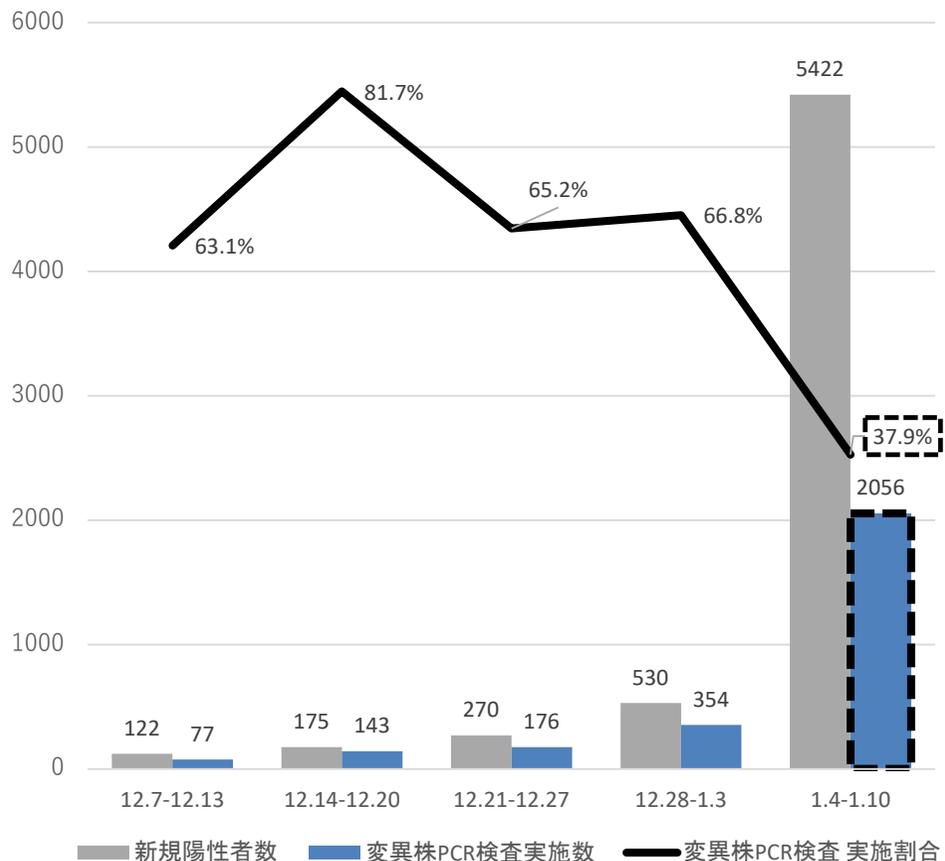


# 都内のL452R変異株PCR検査 実施状況 〔オミクロン株疑い(L452R陰性)の推移〕

(令和4年1月13日12時時点)

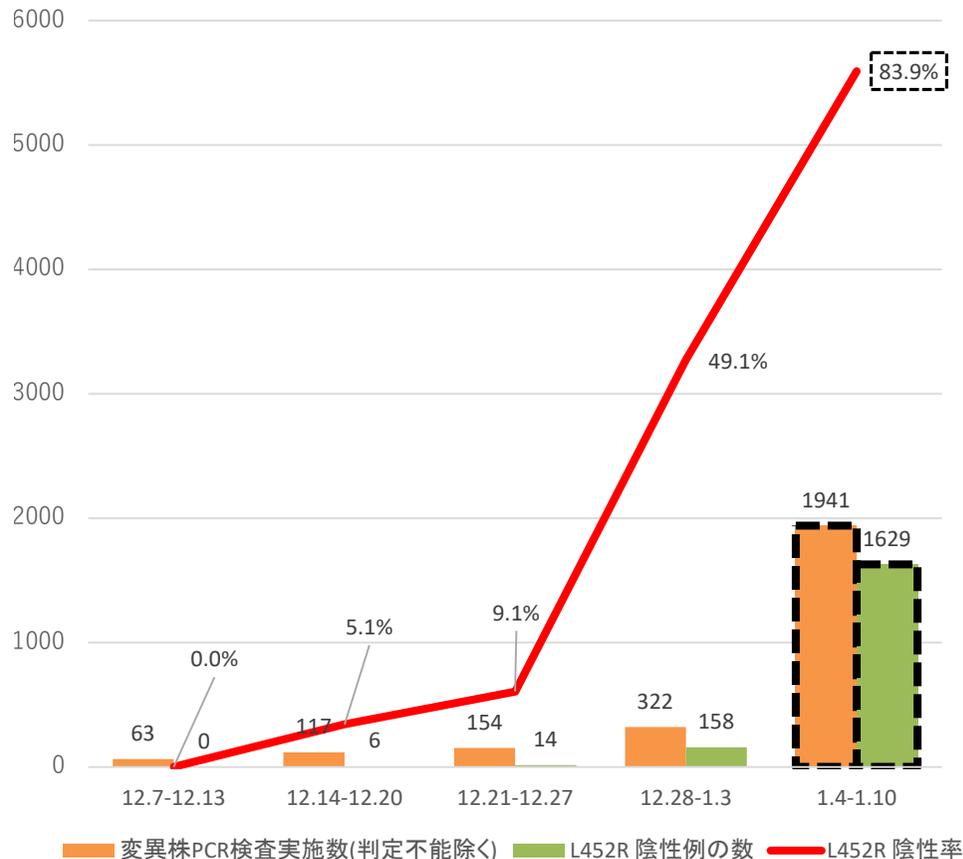
(単位：例)

## 実施率の推移



(単位：例)

## 陰性率の推移 (判定不能除く)



※ 変異株PCR検査実施数及び陰性例の数は、健安研及び民間検査機関等の合計

※ 変異株PCR検査実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある。(点線枠で囲った数値、グラフは速報値のため今後更新予定)

※ 「判定不能」とは、ウイルス量が少ない等の理由により、変異についての判定ができないもの

※ 「実施率の推移」グラフにおける、実施数の( )内の数字は判定不能となった検体数(内数)

# 都内のL452R変異株PCR検査 実施状況一覧

〔オミクロン株疑い(L452R陰性)の推移〕 (令和4年1月13日12時時点)

	合計数	12.2まで	12.3-12.6	12.7-12.13	12.14-12.20	12.21-12.27	12.28-1.3	1.4-1.10
新規陽性者数 (報告日別)	—	—	60	122	175	270	530	5,422
変異株PCR検査実施数	2,853	29	18	77	143	176	354	2056
健安研	652	29	2	28	56	52	99	386
民間検査機関等	2,201	0	16	49	87	124	255	1670
変異株PCR検査 実施割合	—	—	30.0%	63.1%	81.7%	65.2%	66.8%	37.9%
L452R変異株 陰性数	※ 1,807	0	0	0	6	14	158	1629
健安研	333	0	0	0	6	7	34	286
民間検査機関等	1,474	0	0	0	0	7	124	1343
判定不能件数	213	3	1	14	26	22	32	115
L452R変異株PCR検査 陰性率	—	—	0.0%	0.0%	5.1%	9.1%	49.1%	83.9%

※ L452R変異株陰性1,807件のうち、139件がゲノム確定済み

※ 12月以降のL452R陰性（デルタ株ではない）は、オミクロン株であることが推測できることからL452R陰性数を計上

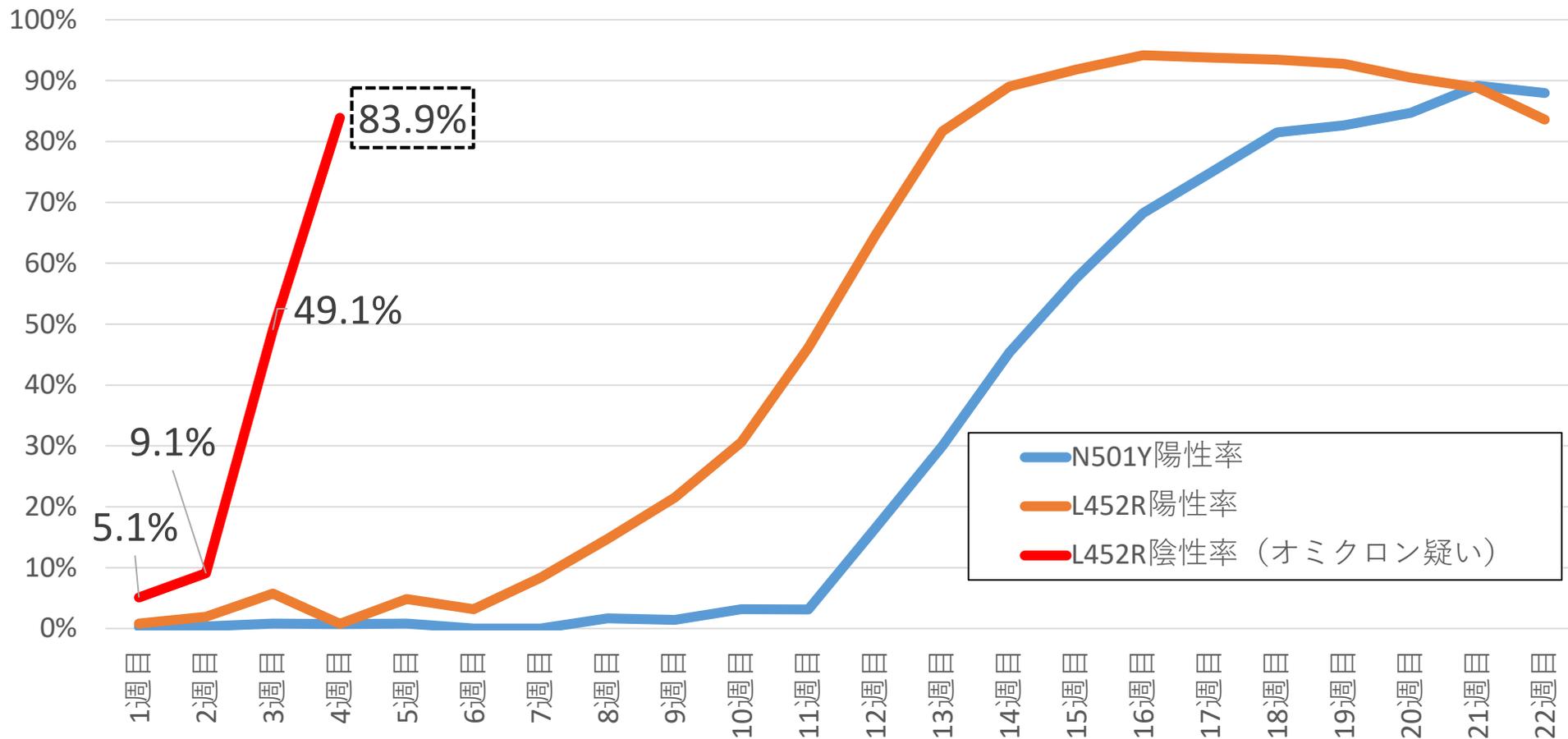
※ 民間検査機関等の実施数については、追加の報告により、更新する可能性がある（1/4-1/10の週は速報値のため今後更新）

※ L452R変異株PCR検査陰性率は、判定不能件数を、検査実施数から除外して算出

# 都内のL452R変異株PCR検査 実施状況

## 〔オミクロン株疑い(L452R陰性)の推移〕

(令和4年1月13日12時時点)



※ N501Yの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて陽性が確認された1.11-1.17の週とする。

※ L452Rの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査開始(4/30~)後、初めて陽性が確認された5.3-5.9の週とする。

なお、L452Rのスクリーニング検査は、健安研において4/30から開始した。4/29以前については、4/1から4/29に受け付けた検体のうち、検査可能な検体から抽出し、改めてスクリーニング検査を実施している。(4/29以前は5例の陽性例が検出されている。)

※ L452R陰性率(オミクロン株疑い)の起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて陽性が確認された12.14-12.20の週とする。

※ L452Rの陰性率(オミクロン株疑い)は、判定不能を除いて算出

※ 点線で囲った数値は速報値のため今後更新

# オミクロン株の発生件数（7日間平均）の推計

（令和4年1月13日12時時点）

$$\begin{aligned} \text{L452Rの陰性率} &= \frac{\text{（L452 R 陰性数）}}{\text{（検査実施数 - 判定不能数）}} \\ \text{オミクロン株推計} &= \text{（新規陽性者数（1週間累計））} \times \text{（L452Rの陰性率）} \end{aligned}$$

	12/14(火)～ 12/20(月)	12/21(火)～ 12/27(月)	12/28(火)～ 1/3(月)	1/4(火)～ 1/10(月)
新規陽性者数 (1週間累計)	175件	270件	530件	5,422件
変異株PCR検査実施数 (1週間累計)	143件	176件	354件	2,056件
L452R陰性数	6件	14件	158件	1,629件
L452Rの陰性率	5.1%	9.1%	49.1%	83.9%
オミクロン株 新規陽性者(推計) (1週間累計)	9人	25人	260人	4,550人
<u>オミクロン株 新規陽性者(推計)</u> <u>(7日間平均)</u>	1.3人	3.5人	37.2人	650.1人

- ※ 「変異株PCR検査実施数」「L452R陰性数」は、健康安全研究センター・民間検査機関等のL452R変異株検査数の合計値
- ※ 「変異株PCR検査実施数」「L452R陰性数」「L452Rの陰性率」は、民間検査機関等において、検査から報告までにタイムラグがある場合、前週までの数字を遡って変更している。そのため1/4～1/10の週の数値は今後更新される可能性がある。
- ※ 「L452R陰性数」「L452Rの陰性率」には、海外渡航歴があるオミクロン株感染患者を含む。  
(健康安全研究センターでは、海外渡航歴のあるオミクロン株感染患者の検体を集めていることに留意する必要がある)

# 基本的な感染予防の徹底

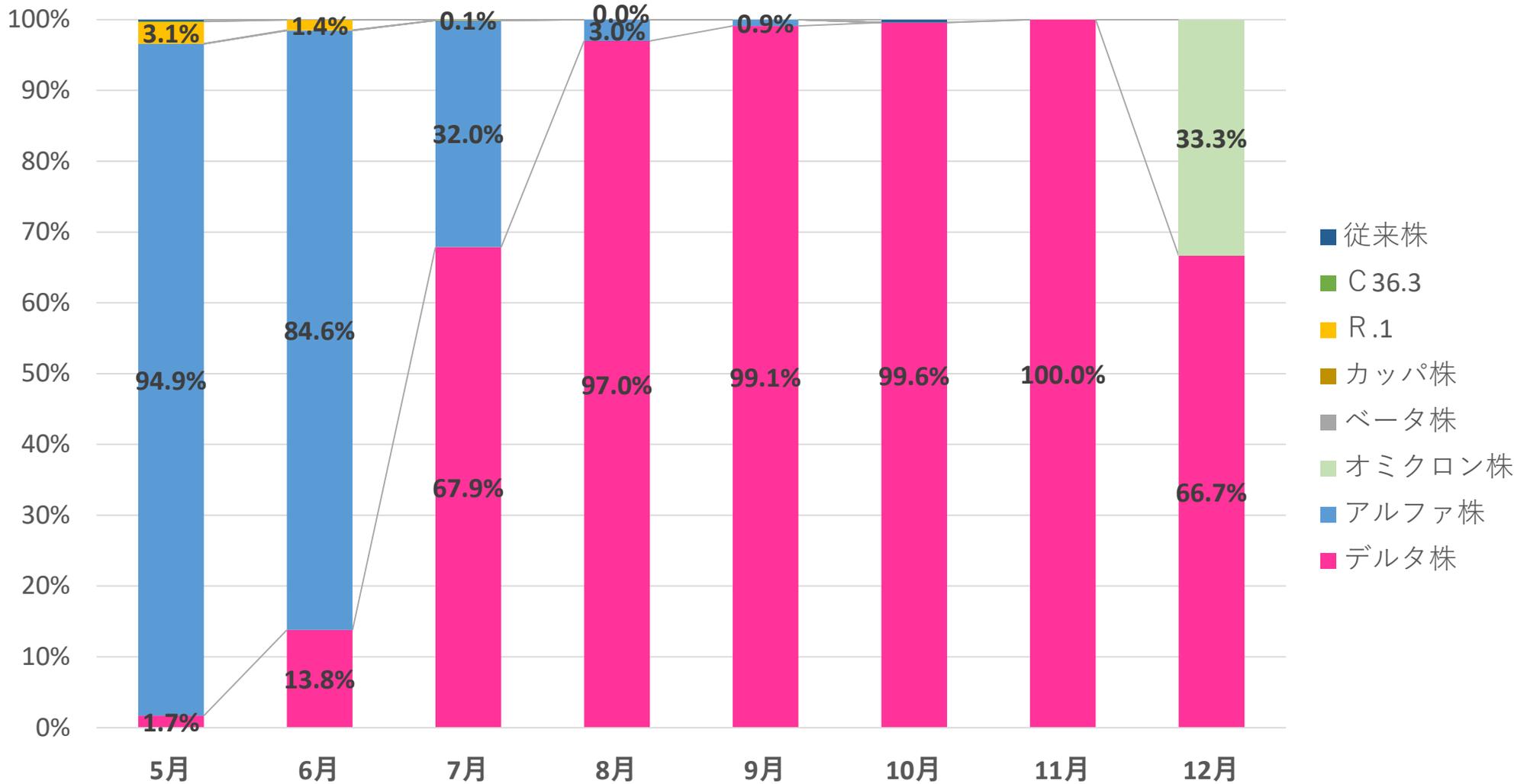
変異株であったとしても、3つの密の回避、マスクの正しい着用、手洗い、換気などが推奨

マスクの正しい着用	換気												
<p>ウイルスの侵入を防ぐため、不織布を顔にフィットさせて着用するのが効果的</p> <div data-bbox="176 815 913 1210"><p><b>付け方</b></p><p>裏表を確認する      ノーズピースを鼻の形に合わせる      ひだを上下に伸ばし、下あごまでしっかりとおおう</p><p><b>外し方</b></p><p>マスクの表面に触れず、ひもを持って外す      外したマスクはその手でゴミ箱に捨てる      手洗い・手指の消毒をおこなう</p></div> <p>出典:「新型コロナウイルス感染症 都民向け感染予防ハンドブック」東京iCDC専門家ホード</p>	<p>室内のウイルス量を下げるため、十分な換気が必要。 換気の基本のほか、3つのポイントを抑えて換気を実践</p> <table border="1" data-bbox="1056 815 1953 1199"><thead><tr><th colspan="3">換気の基本</th></tr></thead><tbody><tr><td>部屋の対角線にある2か所の窓や扉を常時5~10cm開ける</td><td colspan="2">寒い日でも、室温は18℃以上、湿度は40%以上に</td></tr><tr><th>ポイント1</th><th>ポイント2</th><th>ポイント3</th></tr><tr><td>24時間換気システムの活用</td><td>レンジフードの活用</td><td>空気清浄機の活用 (効果的な配置方法等)</td></tr></tbody></table>	換気の基本			部屋の対角線にある2か所の窓や扉を常時5~10cm開ける	寒い日でも、室温は18℃以上、湿度は40%以上に		ポイント1	ポイント2	ポイント3	24時間換気システムの活用	レンジフードの活用	空気清浄機の活用 (効果的な配置方法等)
換気の基本													
部屋の対角線にある2か所の窓や扉を常時5~10cm開ける	寒い日でも、室温は18℃以上、湿度は40%以上に												
ポイント1	ポイント2	ポイント3											
24時間換気システムの活用	レンジフードの活用	空気清浄機の活用 (効果的な配置方法等)											

⇒ **ワクチン接種とともに、基本的な感染予防の徹底を**

# ゲノム解析結果の推移

(令和4年1月13日12時時点)



※ 都内検体の、5月から12月のゲノム解析の実績  
※ その他には国立感染症研究所を含む  
※ 追加の報告により、更新する可能性あり

# ゲノム解析結果について（内訳）

（令和4年1月13日12時時点）

名称	主な変異	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アルファ株	N 5 0 1 Y	2,052	2,133	2,835	354	35	0	0	0
デルタ株	L 4 5 2 R	37	348	6,008	11,423	3,833	234	89	66
うち A Y.4.2		0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株	N 5 0 1 Y E 4 8 4 A	0	0	0	0	0	0	0	33
ベータ株	N 5 0 1 Y E 4 8 4 K	0	1	0	0	0	0	0	0
カッパ株	L 4 5 2 R E 4 8 4 Q	1	1	0	0	0	0	0	0
R.1	E 4 8 4 K	67	36	7	0	0	0	0	0
C36.3	L 4 5 2 R	1	0	0	0	0	0	0	0
従来株		5	1	1	0	0	1	0	0
計		2,163	2,520	8,851	11,777	3,868	235	89	99
健安研		55	138	161	252	55	57	26	22
その他		2,108	2,382	8,690	11,525	3,813	178	63	77

新規陽性者数（報告日別）	21,871	12,977	44,448	129,193	31,929	2,134	542	923
実施割合	9.9%	19.4%	19.9%	9.1%	12.1%	11.0%	16.4%	10.7%

- ※ 都内検体の、5月から12月のゲノム解析の実績
- ※ その他には国立感染症研究所を含む
- ※ 追加の報告により、更新する可能性あり

# 総合的な対応・体制作り

## ① 医療提供体制・宿泊療養、自宅療養体制

- ・重症、中等症、軽症などのリスクに応じた迅速かつ柔軟な医療・療養体制の構築

## ② 効果的な検査の活用

- ・検査実施による早期診断、社会経済活動の推進

## ③ ワクチン接種・治療薬供給の推進

- ・ワクチン接種の推進(3回目)
- ・抗体薬・経口抗ウイルス薬の円滑な供給と処方

## ④ 基本的な感染症対策の継続

- ユニバーサルマスク・手洗い・換気・消毒・3密回避